

特定共同住宅等における必要とされる防火安全性能を有する
消防の用に供する設備等の届出書

平成 年 月 日

坂戸・鶴ヶ島消防組合
消防長 様

届出者
住所
氏名 ⑩
電話

消防法施行令第29条の4第1項の規定に基づき制定された通常用いられる消防用設備等に代えて、特定共同住宅等における必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等に代替したいので、下記のとおり届出します。

防 火 対 象 物	所在地		
	名称		
	構造等	造 地上 階・地下 階	
	位置・構造等	規模等	敷地面積 ㎡
			建築面積 ㎡ 延床面積 ㎡
特定共同住宅等の種別 <small>(該当箇所の番号に○をつけること。)</small>		1 二方向避難・開放型特定共同住宅等 2 二方向避難型特定共同住宅等 3 開放型特定共同住宅等 4 その他の特定共同住宅等	
設計者住所・氏名等 <small>(代表者及び担当者を記入)</small>	住所 氏名 連絡先		
確認申請提出(予定)年月日	平成 年 月 日 頃		
工事着手(予定)年月日	平成 年 月 日 頃		
その他			
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 備考	

令別表第1	項	用 途 (共同住宅以外の用途も記入)				
1	通常用いられる消防用設備等 (※1)					
2	必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等 (※2)					
3	消防法第17条に基づく設置消防用設備等 (※3)					
下記において(仕様規定・性能規定・無)の該当部分に○をつけてください。(※4)						
①	住戸等から上階への開口部の延焼状況	仕様規定	・	性能規定	・	無
②	廊下の開放状況	仕様規定	・	性能規定	・	無
③	階段室等の開放状況	仕様規定	・	性能規定	・	無
④	特定光庭に関する延焼・避難状況	仕様規定	・	性能規定	・	無
防火対象物棟別概要	種類	床面積	設置されるすべての消防用設備等			
	階別		消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設
	階	m ²				
	階	m ²				
	階	m ²				
	階	m ²				
	階	m ²				
	階	m ²				
	階	m ²				
	階	m ²				
	階	m ²				
	計	m ²				

- ※1 共住省令に基づき計画せず、消防法第17条に基づき設置する場合の必要となる消防用設備等をいう。
- ※2 共住省令に基づき設計したとき、上記1の「通常用いられる消防用設備等」に替えて用いる消防の用に供する設備等をいう。
- ※3 上記2の「必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等」の他に、設置される通常の消防用設備等をいう。
- ※4 仕様規定を選択した場合は、同仕様を確認できる図面、性能規定を選択した場合は、各々の客観的検証法等による算定計算書及び同計算に使用した図面等を添付すること。
- 5 防火対象物の案内図、配置図、仕上表、各階平面図、立面図等のほか、その他必要な関係書類を正副2部提出すること。